

岩手県 軽米町議会
議会だより

かるまい

No. 222

令和2年7月21日発行



主な内容

📌 特集 (コロナ対策)

暮らしを守るために 2

定例会 (臨時会)

📌 6月定例会 一般質問に4人登壇 9

📌 新コーナー お幸せに 町政調査会 14

📌 追跡、議会のはてな 15

📌 インタビュー「かるまい町に住んでみて」 16

今回の表紙は

軽米中学校体育祭

新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い、午前中のみ短い時間での開催となりましたが、生徒たちはコロナ禍を感じさせない元気な姿を見せてくれました。



暮らしを守るために

あなたは何を求めますか？

特集 コロナ対策

令和2年
6月
定例会

6月定例会（第10回定例会）は、6月4日から11日までの8日間の会期で開催。新型コロナウイルス感染症対策支援等の一般会計補正予算第3号のほか、コロナ関連の税条例一部改正、中学生まで拡大した医療費現物給付関連の条例一部改正3件、ゴミ収集車・スクールバス・消防ポンプ車購入に係る財産の取得3件の、全8議案すべてを全会一致で可決しました。

自粛や中止で 甚大な影響が

新型コロナウイルス感染症の拡大により発令された緊急事態宣言。それに加え、休業要請等により活動の制限が余儀なくされ、会社の休業やイベントの中止により収入に大きな影響が出ました。今定例会では、新型コロナウイルス感染症の緊急支援策として、秋まつり参加団体へ15万円及び減収した町事業者等への10万円の支援給付等の補正予算を可決しました。

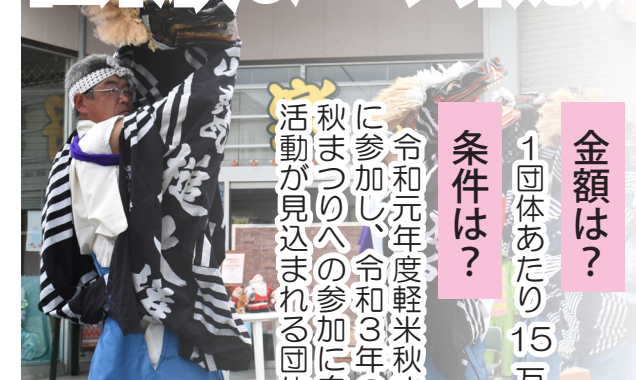
事業の継続を支える緊急策 町事業者等緊急対策支援



- 対象者は？**
町内に事業所がある法人事業者、町内に住所がある個人事業者や農林畜産業者
- 金額は？**
1事業者あたり10万円
- 条件は？**
1、令和2年3月～5月のいずれかひと月の売上額が、前年同月比で20%以上減少している
2、令和2年3月～5月の売上合計額が、前年同期の売上合計額から10万円以上減少している
3、令和元年以前から事業収入があり、引き続き事業を継続する意思がある

※3つすべてを満たすことで対象になります

来年の盛大な開催を目指して 軽米秋まつり緊急対策支援



対象団体は？

軽米秋まつりの中止で活動収入が皆減し、活動の維持が困難になっていることから、昨年の参加団体を対象に支援金を給付します

金額は？

1団体あたり15万円

条件は？

令和元年度軽米秋まつりに参加し、令和3年の軽米秋まつりへの参加に向けた活動が見込まれる団体

町内各山車団6団体、郷土芸能4団体、軽米八幡宮祭典委員会

問 国の制度である「持続化給付金」と重複していた場合はどうなるのか。

答 町独自で行う今回の緊急対策支援事業は、3月から5月までの収入が前年同月比で20%以上減少したすべての事業者を対象とするので、重複しても給付する。



▲申請方法と申請書は町のHPをご覧ください

問 秋まつりは中止なのに支援金をあげることに疑問を抱いている人への説明を。

答 収入がなく活動ができない団体が出ていて、来年は盛大に開催していただきたいという趣旨から、つなぎの活動支援として今回の支援金を創設。来年開催される場合に、参加することが条件。

解説

来年度に向けた山車の維持・修理費のために支給。郷土芸能は、お花（祝義、寄附のこと）の収入が大きく、その収入がなければ来年、子どもたちを集めて練習をするのが厳しくなるため支給する。

解説

影響がある事業者を500事業者と見込んでいる。そのうち20%以上減収した事業者を350と想定し、予算化した。

5/14 第9回臨時会

5月14日開催の第9回臨時会では、国の特別定額給付金10万円の補正予算等の専決処分の承認3件、コロナ関連の条例改正2件、一般・特別（国保）会計補正予算など全7件を全会一致で可決しました。国・県の支援策とともに、町独自の新型コロナ対策支援がスタートしました。



◀町独自の支援や、県・国の支援は町のHPをご覧ください



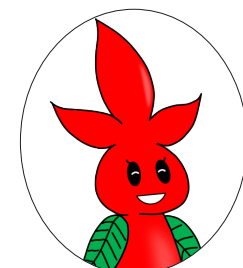
30代：男性

行事や大会中止は残念

町からのマスクの配布や、定額給付金の早い対応は助かりました。町の行事や、部活動を頑張っていた子どもたちの大会

が中止になったのは残念です。

PCR検査の受け方を周知してほしいです。また、今後、岩手でも感染者が出たとき、しっかりと対応できるか心配です。



30代：女性

子どもとの外出は不安

子どもと外へ出かけたとき、感染や消毒が気になって楽しく遊ばせることができません。また、仕事や収入が減って、生活が苦しくなる人たちも増えるのではないかと心配です。町は、減収により生活が苦しくなっている人たちへ支援し、応援してほしいと思います。



60代：男性

店を守るための支援を

特別定額給付金10万円が、早く全世帯に支給されることを願っています。また、飲食業等への影響が大であり、今後も継続的な支援策を考えてほしいと同時に、店がなくならないことを祈ります。

コロナ終息を願い、スポーツ大会を復活して人的交流で活気を取り戻してほしいです。

した
町独自の支援は

6月定例会に先立ち、5月14日の臨時会で新型コロナ対策支援の第一弾策として、プレミアム付き商品券事業や飲食業者等への10万円の緊急支援等の補正予算を議決しました。臨時会、定例会での町のコロナ支援策等について、町民からの声をお届けします。

プレミアム付商品券発行事業

これまで10%のプレミアムだった商品券を、20%のプレミアムを付けて販売します。1セット12枚（1000円×12枚）を1万円で販売



問 有効期限が切れて無効になった商品券は今までどれくらいあるのか。不要額をどのように処理しているのか。
答 平成29年度は1165枚、30年度は808枚が使用されなかった。金額にするとおよそ80万円から100万円。補助金分にするると8万円相当になるが、措置は行わず、カード会で次の印刷代等の事業費に繰越される。

飲食業者等緊急対策支援金

経済的な影響を受け、特に困窮が厳しいと思われる飲食店・宿泊業・タクシー業を支援するため、1事業者10万円の支援金を支給。



問 営業が停滞しているお店に卸している事業者は対象にならないのか。
答 今回は不要不急の外出抑制の中で、事業活動に減収が予想される業種を緊急で措置をした。今後さらに支援の拡充を図りたい。

国・県と連携しての支援は

子育て世帯への臨時特別給付金

児童手当を受給する世帯に対し、対象児童1人につき1万円を給付。

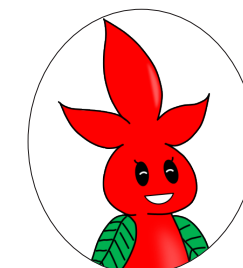


地域企業経営継続支援事業

売り上げが減少した町内の中小事業者を対象に、10万円を上限として家賃の半額を補助。

雇用調整助成金

事業活動の縮小を余儀なくされた事業主に、雇用の維持を図るための休業に要した費用を助成。



60代：女性

一人一人が予防を意識

今現在、軽米町に新型コロナウイルスの感染者が出ていないのは何よりです。何かしてもらうという前に、自分の生命を守るため、一人一人が気をつけ、予防の意識を持つことが大事だと思います。早くワクチンができて、今まで通りの生活ができることが一番の願いです。



60代：男性

困難を乗り越えるため

新型コロナウイルス感染症対策による不要不急の外出や、他県への移動自粛による消費の落ち込みは、町内の商工業者や飲食業者等のあらゆる事業者にとっても計り知れない影響があると思います。コロナ禍の中、町の支援策を取り入れてこの困難を乗り越えてほしいと思います。

令和2年度一般会計補正予算（第3号）
議案 第5号 **1億5,747万円を増額補正**
総額 78 億 3641 万円に

一般会計補正予算（第3号）の主な内容

【歳入】

- ・基金繰入金
（財政調整基金繰入金 2241 万円）
- ・国庫補助金
（学校施設環境改善交付金 603 万円）

【歳出】

- ・軽米町事業者等緊急対策支援金〔関連 p 3〕
（10 万円× 350 事業者＝ 3500 万円）
- ・学校給食費返還等事業補償金
（学校給食関係者に、牛乳 136,000 円、パン 22,000 円、食材 69,000 円の返還）

農村環境改善センターを修繕



床やガラス、照明等の修繕に **75 万円**

問 トイレは洋式便器に取り換ええないのか。

答 トイレの便器の取り換えは今回は行わない。使えない状態ではないので、このまま利用してもらう。

広域農道軽米九戸線の舗装工事



舗装工事に **1501 万円**

※ p 6、p 7 の金額はすべて 1 万円未満の金額を切り捨てています

問 切り崩した分と積立てる分で財政調整基金はいくらになるのか。

答 令和元年度末の財政調整基金は 14 億 3,475 万 5 千円であり、今年度の予算の切り崩し予定額は 7 億 1,942 万 2 千円。令和 2 年度末の財政調整基金は 7 億 8,936 万 4 千円と見込んでいる。

問 財政調整基金の残高が 7 億というのは厳しい状況ではないのか。

答 歳出の節減や予算執行については再度十分な精査をして、予算額のとりの財政調整基金の切り崩しにならないよう気をつけたい。

雪谷川ダムフォリストパーク
チューリップ園の維持と管理に



来年に向け **172 万円**

問 来年度に向けた予算を今補正するのはなぜか。

答 掘り起しや除草作業、植え付け等の来年度に向けた作業が始まるため。

軽米中学校校舎の照明を LED に



LED 化に **1850 万円**

議案
第2号
第3号
第4号

医療費給付条例の一部を改正
現物給付方式は中学卒業までに

乳幼児や妊産婦、重度心身障害者、児童、ひとり親家庭の小学校卒業までが対象だった医療費の現物給付方式は、8 月 1 日から岩手県内統一で中学校卒業までが対象になります。

問 対象となる医療機関は岩手県内だけか。

答 今回の対象は岩手県内の医療機関。県外の医療機関は今までどおり、償還払いの申請で支払うことになる。

現物給付方式って？

現物給付方式とは、町が医療費助成給付額を直接医療機関に支払いをするもので、受診者が医療機関の窓口で支払いをする必要がなくなります。

償還払いって？

償還払いとは、一部負担金を受診者がいったん全額支払います。その後、役場に申請をすることで、払い戻しを受けることができます。

※現在軽米町では、高校卒業までの医療費が無料ですが、償還払いとなります

議案
第6号
第7号
第8号

財産の取得 3 件
今年新たに車両 3 台を購入

【第6号】一般廃棄物収集運搬車



一般廃棄物の収集運搬のために使用するもの

【第7号】29 人乗りマイクロバス



町内小学校、中学校の児童・生徒の通学に使用するもの

【第8号】小型動力ポンプ付積載車



軽米町消防団第 6 分団第 1 部が消防団活動で使用するもの

※ 写真は既存の車両であり、新しく購入したものではありません

住み良い町に
一歩前進

一般質問

第10回定例会 4人が登壇

一般質問

一般質問とは

- ・定例会に限り、町政全般に関して質問できます
- ・質問項目はあらかじめ事前の通告が必要です
- ・質問者の順番は通告した順番で行われます
- ・同一項目についての再質問は2回までできます
- ・時間の制限はありません

新型コロナウイルス感染症対策として、
議員・執行者の座席の間隔を開けました



- ・子育て支援「めぐかる」
- ・子どもの遊び場の設置

- ・まちづくりの基本姿勢
- ・新型コロナウイルス感染症対策の町単独事業



- ・次期総合発展計画の策定

- ・新型コロナウイルス感染症から町を守る対策
- ・住宅リフォーム奨励事業の拡充



※掲載されている質問要旨や回答内容は要約していますのでご了承ください。
※質問・回答の全文は会議録形式で、町議会ホームページにてご覧いただけます。
(ホームページへの掲載は、議会の閉会から1～2ヵ月かかる場合があります)



◀ 軽米町議会HP
QRコード

軽米町議会

検索

《6月定例会》

採決結果を紹介

番号等	案件内容	関連ページ	本会議の採決結果
議案①	新型コロナウイルス感染症等に係る税条例の一部改正	—	可決 (全員賛成)
議案②	現物給付方式の対象を小学校卒業から中学校卒業まで拡大	p 6	
議案③	〔 ② 乳幼児、妊産婦及び重度心身障害医療費給付条例 ③ 児童及び生徒医療費給付条例 ④ ひとり親家庭医療費給付条例 〕		
議案④			
議案⑤	令和 2 年度一般会計補正予算（第 3 号） 〔 1 億 5,747 万 3 千円増額し、総額 78 億 3,641 万 3 千円に〕	p2 p3 p7	
議案⑥	財産の取得に関し議決を求めること	p6	
議案⑦	〔 ⑥ 一般廃棄物収集運搬車 1 台の購入 ⑦ 29 人乗りマイクロバス（スクールバス） 1 台の購入 ⑧ 小型動力ポンプ付積載車 1 台の購入 〕		
議案⑧			

※ 議案第1号から第7号までの7件は、令和2年度一般会計補正予算等審査特別委員会(中村正志委員長)に審査を付託した結果、全会一致で可決した旨、最終本会議で委員長報告されました。

町議会からのお知らせ

議会からのお願い

議会だよりの取材のため、議員がインタビューや写真撮影に伺うことがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

議会の傍聴にお越しください

次回の定例会は

9月1日に開会予定です

6月定例会の傍聴者数は
11人でした!



ぎかいの視点

町民の不安解消に努力

新型コロナウイルス感染症が世界に拡大し、大変な状況になっています。全国で唯一、岩手県だけが感染者ゼロですが、隣接の八戸市での感染には、町民にも緊張が走ったことでしょう。

町では、対策本部を設置し、感染症予防対策に努めてきたと思いますが、どれくらい町民との情報が共有できたのか、疑問に感じます。

飲食店等の営業自粛やイベントの中止など、町民生活に不安を残しますが、町の支援策を次々と打ち出し、積極的な情報提供で、町民の不安解消に努めていただくことを期待します。



子育て支援「めぐかる」

問 「めぐかる」の利用状況は

町長 前年度と比較すると約2割の増

【問】 子育てについての相談など、利用状況は。

【町長】 全世帯と小・中・高等学校に開設のお知らせのチラシを配布したところ、児童・生徒の保護者や学校関係者から相談等の連絡が入るようになり、前年度と比較して2割ほど利用が増加した。

【問】 子育てに関する勉強会など、どのようなことを行ったのか。

【町長】 一つ目は、「子育てにイライラしたときの解消法」を実施し、13名の方が参加。二つ目は、「子どもの困った行動を変えるのではなく親が子どもの困った行動への対応を変えることにより親子の暖かい関係を作っていくこと」に視点を置いた、ペアトレーニングを実



▲「めぐかる」は昨年の広報かるまい11月号で紹介されています

子どもの遊び場

【問】 かるまい交流駅（仮称）の中に遊び場ができると思うが、完成まで時間があり、子どもの成長は待てくれない。違う場所にも遊び場を整備してもいいのでは。

【町長】 用地や管理を含めた予算の確保が課題となり、整備できていない状



子どもの遊び場が少ないと感じる人も多いのではないだろうか

町長 用地や管理等の予算確保が課題

【問】 家庭保育で核家族のママが、何か用事があるときに預けられる一時預かりがあれば助かると思うが、めぐかるの目玉として考えてはどうか。

【健康福祉課長】 青少年ホームで一カ月に一度、ママたちが集まってカフェタイムを設けている。めぐかるにおいてもそういった活動をしたと考えているので、今後、めぐかるのスタッフと検討していきたい。

問 子どもの遊び場の整備を

【問】 家庭保育で核家族のママが、何か用事があるときに預けられる一時預かりがあれば助かると思うが、めぐかるの目玉として考えてはどうか。

【健康福祉課長】 百人委員会でもそのような施設が欲しいという要望があったが、スタッフの確保等が困難で実現に至っていない。今後、検討していきたい。



山本町政総仕上げの5期目

問 事業遂行が遅いのでは

町長 財政的な課題解決で持続的な取組みに



平成30年度に終了した百人委員会。現在、新たな公聴制度が検討されています

【問】 百人委員会は平成30年度で終了。新しい公聴制度の検討状況は。

【町長】 百人委員会での意見・提言や行政区分からの意見等を再度分析・検証し、総合発展計画の策定中の意見交換会や、計画案の説明と合わせた懇談会を開催して町民の皆様からのご意見・ご提言をいただく予定。具体的な体制については6月中旬に企画立案する。

【問】 保育料完全無償化実施の検討状況は。

【町長】 子ども・子育て支援法の改正により、3歳以上児の保育料は昨年10月から無償化。それに併せて未満児の保育料無償化を検討したが、財源について慎重な検討が必要との判断から無償化の決断まで至らなかった。国から措置される地方交付税等を勘案し、早い時期に決断したい。

新型コロナウイルス感染症対策

町長 支援事業の進捗状況は

17の飲食店等への交付が決定

【問】 予算化した新型コロナウイルス感染症対策の支援事業の進捗状況は。

【町長】 「特別定額給付金」は、6月4日現在の給付率は約43%。「子育て世帯への臨時特別給付金」は、一般の方は申請が不要であり、6月10日に支給予定。公務員分は受付期間を10月30日までとし、申請があった都度支払い事務を行う。「軽米町プレミアム付き商品券発行事業」は、取扱店を増やすため、軽米ショッピングカード会において事業者宛てに参加募集中。収入の減少や自主休業等を余儀なくされた飲食店等への、「軽米町飲食店業者等緊急対策支援金」は、6月2日現在で17業者への交付が決定している。

【問】 学校給食費完全無料化ができていない理由を明確にし、今後の考えを町民に知らせるべき。

【町長】 保育料無償化とともに持続的な取り組みにするため、財源の確実な手立てを検討している。次代を担う子ども達を地域社会全体で育てる観点から、予算を確保し、早急な実現に向けて進める。



次期総合発展計画

問 自然災害への対応は

町長 取り組みを明確に位置付けたい

【町長】 総合発展計画の最終的な指標は、定住人口と交流人口の維持・増加で、考え方は同様と考えている。

問 人口減少に歯止めをかけることが大事なテーマになると思うがいかがか。

【町長】 総合発展計画と総合戦略に係るそれぞれの所管課による事業評価と、次期計画での対応方針を取りまとめ中。その結果に対する推進委員会の評価等を踏まえながら、新規の戦略を策定していくことにしている。

問 新軽米町総合発展計画との整合を図り事業を推進してきたと思うが、どのように検証し、令和3年度から実施の新しい総合発展計画に取り入れるのか。

問 近年、異常気象による洪水や、土砂災害等多発している。想定外の自然災害への対応を考えておかねばならないと思うがいかがか。

【町長】 地域単位で自主防災組織の結成啓発や、防災士の資格取得支援等に取り組んでいるが、結果として十分な組織率等には至っていない。災害の規模が大きくなるほどその活動が重要なものになることから、それらの取り組みについても、総合発展計画の中で明確に位置付けたい。



新型コロナウイルスのような感染症は、いつでも起こり得るものと認識する必要があります



今後、町の課題解決や予期せぬ自然災害、感染症に対応できるような次期総合発展計画の策定が必要となります

問 世界を揺るがす新型コロナウイルス感染症も、世界的な環境問題の一つとして捉え、今後このような課題に対応する必要があるのでは。

【町長】 同じような感染症が、今後も起こりうるものと認識しておく必要がある。新型コロナウイルス感染症発生など、新しい脅威が発生した場合も、町民や関係機関等と一体となって対応できるように、総合発展計画に盛り込みたい。

新型コロナウイルス感染症

問 ひとり親世帯に支援を

町長 全子育て世帯が対象になる支援策を検討

問 軽米町でも、ひとり親世帯に対する支援を行ってはどうか。

【町長】 ひとり親世帯を含む、全子育て世帯が対象の町独自の支援策を検討している。

問 国民健康保険税や介護保険料などの減免、固定資産税の軽減、公共料金の支払い猶予制度について、町民に周知を。

【町長】 納税に関する条例改正を今定例会に提案。諸条件を整備したのち、広報かるまいや広報お知らせ版、ホームページに掲載するとともに、軽米町商工会の協力もいただきながら事業者にも周知するなど、様々な媒体を活用して周知したい。



医療体制の整備と町民への支援が望まれます

問 町で行っている住宅リフォーム事業を拡充し、少しでも仕事を作り出すことを提案する。

【町長】 来年度に向けて検討事項にしたい。

問 下水道区域内でも、下水道接続工事以外の住宅リフォームも対象にしてはどうか。

【町長】 下水道区域の水洗化率が低かったことから、接続率を高めたいという思いで公共下水道未接続の住宅は交付対象にしていな

問 住宅リフォームは10万円。下水道接続を併せた工事を行う場合は20万円に増額してはどうか。

【町長】 住宅リフォーム10万円とは別に、新築を伴わない下水道接続と合併浄化槽設置について、別途助成制度を検討したい。



住宅リフォームの事業拡大に期待が高まります

住宅リフォーム奨励事業

問 事業の拡充と増額を

町長 既存の制度とは別の制度を検討

検証 追跡

あの「検討します」は…
どうなった？ ⑮

議員の質問に対して「検討する」などと回答したものが、その後どのように対応し、どうなっているのかを追跡し、検証するコーナーです。

【公園整備】

平成30年3月定例会

一般質問 から
Pick up!

子どものため、子育て世代のため
伸び伸び遊べる遊具のある公園を

既存施設の活用を検討。アンケート等でニーズを把握し、保護者の方々の意見を踏まえて対応を検討したい

その後は… 望む声は増え続けるも、いまだ整備は叶わず

〔解説〕

町内には、遊具のある公園がありません。近年、ゲーム機等の普及により、外で遊ぶ子どもが少なくなっているのが現状です。心身ともに健康で、活動的な子どもを育成するためにも、伸び伸び遊べる遊具のある公園は必要不可欠です。

議会だよりの「かるまい町に住んでみて」のコーナーでは、遊具のある遊び場が欲しいという要望が多いです。閉校・閉園した施設等の遊具を活用してできないものか…。今後も町民の声を町に届け、子どもの遊び場の設置実現に向けて努めてまいります。



議会のはてな？
しくみを教えて！ ⑮

せんけつしょぶん
専決処分

議決前に町が処理

本来議会の議決を経て決定しなければならぬ事柄について、①議会が成立しない。②議員が除斥事項に該当し、会議を開くことができない。③緊急を要し、議会を招集する時間的余裕がない。④議会が議決すべき事件を議決しない。これらのうちひとつでも該当したとき、地方公共団体の長（町長）は、議会の議決前に自ら処理できます。

議会への報告と承認

専決処分後は、次の議会で内容を報告し議会の承認を求める必要があります。また、議会の権限に属する軽易な事項で、議決により指定したものを地方公共団体の長は専決処分をすることができ、その場合は議会への報告のみ必要であり、承認は必要ありません。

町政調査会の活動報告と新コーナー

軽米病院の美化活動

こぶしの花びらを清掃

軽米町町政調査会（山本幸男会長）は5月4、5、11日の3日間、県立軽米病院のこぶしの花びらの片付け作業を行いました。きれいなこぶしの花は評判ですが、咲き終えた後の散乱状態を解消しようと、議員の提案で今年度初めて取り組みました。民生委員の協力も得て、早朝1時間ずつの活動で、きれいな駐車場に努めました。



県立軽米病院駐車場は毎年4月下旬から5月上旬にかけて、こぶしの白い花が咲き誇ります



昨年までと違って今年は駐車場がきれい！など、喜びの声が届きました



お幸せに ①



結婚しました！

たかはし かいち ひろか
高橋 魁一さん (23)、裕花さん (26)
そら 蒼空くん (0歳6か月)
〔旧姓：世古〕

お互いを尊重し感謝の気持ちを忘れず
健康第一で楽しい家庭を築きたい

Q 二人の出会いとは？
A 夫は県立久慈病院、私は県立二戸病院で働いていて、共通の知り合い（夫の職場の先輩）から誘われた飲み会で出会いました。

Q お互いの第一印象は？
A 夫：天使
妻：肌が白くてかわいい。かっこいい。

Q 二人の思い出の場所は？
A 松島のかき小屋でかき食べ放題をしたことや、デイズニースーでディナーを食べているときに夫が、「好きな人と来れて良かった」と言ってくれて幸せでした。

Q 結婚生活をするにあたり町に求めることは？
A 東京都渋谷区では、赤ちゃんの肌着や爪切りなどの育児用品を、「育児パッケージ」として区からのお祝いと、育児用品のご案内を兼ねて贈呈しているようです。軽米町でもそのようなお祝いがあると、軽米町で子どもを産みたいと思う人が増えるのではないのでしょうか。

かるまい町に住んでみて

町民インタビュー Vol. 20

こまつばら よしえ
小松原 孝枝 さん

久慈市出身 30代(荒町)
夫・長男・長女の4人家族



すぐる
夫・卓 さん

はる
長男・羽流 くん

ゆい
長女・由衣 ちゃん

就職先が軽米に

☞ 軽米町で暮らすきっかけは？
就職先が軽米町に決まったので、軽米町に住むことになりました。一人暮らしが初めてだったので、右も左も分からず不安の毎日でしたが、地元の同僚や先輩、上司のみなさんが面倒を見てくださり、いつの間にか住み慣れていました。

自然豊かできれい

☞ 町に住む前と後の印象はどう変わりましたか？
フォリストパークにある

キャンプ場に、家族や友人たちとキャンプをしに来ていました。チューリップフェスティバルにも来ていたので、静かで自然豊かな

募集しています

このコーナーの出演者を募集しています。主に町外から軽米町に來られた方で、町への提言、思いなどをお寄せください。自薦・他薦は問いません。
議会事務局又はお近くの町議会議員までお知らせください。

町だという印象がありました。住んでからも同様で、静かで花や草木が整備されているきれいな町だと思いました。

近くに公園があれば

☞ 町がもっと住み良くなるためには何が必要だと思いますか？
公園があれば良いと思います。私の地元にはいろいろな公園があり、子どもの頃はよく連れて行ってもらいました。軽米町には公園がないので、公園まで車を使って行かなければならぬのが不便だと思います。

暮らしやすい町に

☞ 町づくりへの思いを一言？
大きな変化は望みませんが、子どもから高齢者まで、みなさんが暮らしやすい町づくりを願っています。町民の声を聞き入れ、子どもが遊べる場所や、高齢者の生活支援を少しずつでも進めてほしいです。

かるまい
議会だより

発行日 令和2年7月21日発行 (No. 222)
発行者 軽米町議会 議長 松浦 満雄
編集 議会報編集常任委員会
〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 10-85
TEL 0195(46)2111 / FAX 0195(46)2335
URL <http://www.town.karumai.iwate.jp/>

議会報編集常任委員会

委員長 中村 正志
副委員長 江刺 家静
委員 茶屋 隆幸
委員 山本 幸男
委員 田村 誠
委員 上山

軽米町議会だよりはこちら

軽米町議会だよりはこちら

